

シンポジウム

New Start

行動すべきこと
気づいたこと
コロナで学んだこと

参加費
500円

定員
20名
(会場参加)

日時 2021/ 2/27 (土) 13:30~16:00

会場 新宿NPO協働推進センター 501会議室

プログラム

◆活動状況報告

手塚 明美 氏(認定NPO法人藤沢市民活動推進機構)

長谷川 多賀子 氏(新宿区社会福祉協議会)

宮腰 義仁 氏 (公益財団法人日本財団学生ボランティアセンター)

◆早稲田大学生によるNPO実態調査報告

◆パネルディスカッション

↓お申込みはこちらから



★お問い合わせ・お申込み★

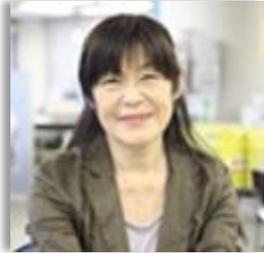
新宿NPO協働推進センター

☎ :03-5386-1315 FAX:03-5386-1318 Email: hiroba@s-nponet.net

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期又は中止する場合がございます。
最新の情報は センターHP(<https://snponet.net>) をご覧ください

コロナ禍での暮らしが一年経ちました。この間にコロナに対応するための様々な変化が起きました。マイナス面ばかりに目がいきがちではありますが、リモート化、オンライン化が加速したというプラスの側面も現れました。このシンポジウムでは、コロナとつきあっての一年の生活を経て、コロナで学んだこと、気づいたこと、行動すべきことを様々な現場でご活躍の方々にお話しを伺い、みんなで考えます。

登壇者(団体)紹介



<手塚 明美 氏>

認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長

1998年NPO法の制定をきっかけに、藤沢市民活動推進連絡会の創設に参画。2001年～2013年藤沢市のNPO支援センターのセンター長を務める。NPO支援の在り方を柱に、情報収集と発信を進め、NPOを中心とした非営利組織のマネジメント支援、ソーシャルビジネスの起業支援、NPOと他セクターとの連携支援に取り組んでいる。



<長谷川 多賀子 氏>

新宿区社会福祉協議会 地域活動支援課 担当課長

新宿区出身、1997年に新宿区社会福祉協議会に入職。ボランティアコーディネーターとして学生カフェや食事サロンの立ち上げにボランティアとともに関わる。企業経験を活かし職業紹介責任者として高齢者の就労支援に携わる。また、社協独自の応急小口資金による相談者の生活再建に関係機関職員とともに取り組む。現在は地域活動支援課庶務担当課長



<宮腰 義仁 氏>

公益財団法人日本財団学生ボランティアセンター (通称: Gakuvo)

全国規模で学生ボランティア活動を支援している。学生の活動を支援することで、今の日本が抱える様々な社会問題の改善に貢献しています。同時に、20年後の社会を担う人たちが、社会問題を「他人事」ではなく「自分事」と考えて行動する意識を持ち続けてくれるための動機づけを目指した人材の育成を行っている。

<会場地図・アクセス>

<バスでお越しになる場合> (いずれの停留所からも徒歩で4分)

- 各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車 (乗車時間10分前後)
西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス (すべて)
- 各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋 (郵便局前)」下車
(乗車時間5分前後) 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場

<最寄駅から徒歩でお越しになる場合>

- 東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
- JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分



◆ FAXでお申込みの方はこちらをご利用ください ◆ FAX:03-5386-1318 ◆

ふりがな			
お名前			お電話番号
所属			役職
メールアドレス			
参加動機ほか			